

AI時代は「問いの資本経営」へ

組織開発・事業創造プログラム『Q育』を開発

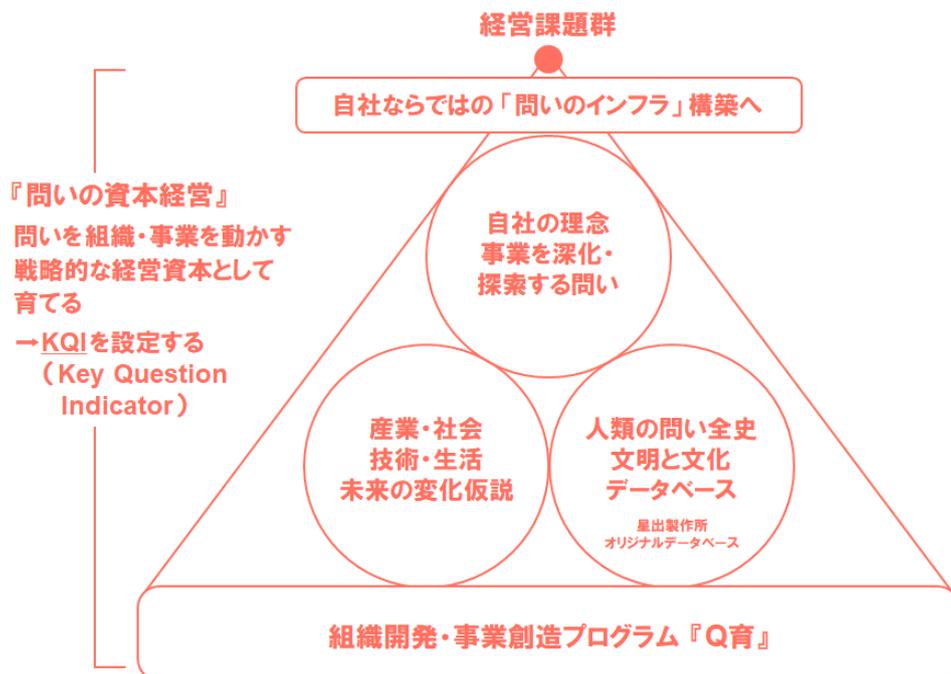
株式会社星出製作所（本社：神奈川県逗子市、代表取締役：星出祐輔、以下 星出製作所）は、「組織・ひと・地域の創造熱を掘り起こす」を理念に、企業や団体のビジョンや世界観策定、組織開発、人物育成、探究開発、教材開発、未来共創の場づくり事業を展開する企業です。

このたび星出製作所は、AI時代の経営を支える組織開発・事業創造プログラム『Q育（キューイク）』を開発しました。生成AIが瞬時に妥当な解を導き出す現在、組織の創造力は問いの質で決まります。問いの重要性は、もはや前提です。いま求められているのは、問いを経営資本として育成しマネジメントする観点です。

本プログラムは「問い」を組織を動かす「資本」と定義し、「問いの資本経営」の設計・実装を通じて、組織進化と事業創出を支援・推進するものです。

【背景】AIが「答えのインフラ」になる時代、組織・ひとは「問いのインフラ」構築へ

AIによる効率化が劇的に進み、エージェントチームの活用が広がる中で、産業やビジネス現場はその構造や価値観に至るまで根底から変容を迫られています。企業の意思決定プロセスや人材要件も再編が進んでいます。AIが膨大なデータから最適な戦略と最適解を瞬時に導き出す「答えのインフラ」が急速に社会に浸透するいま、存在優位を決めるのは解の速さではなく、組織を駆動する問いをいかに育てられるかです。これからの企業に求められるのは、価値と意味創造の源泉となる「問いのインフラ」を構築する力です。



©株式会社星出製作所 | 無断転載禁止

AI 時代は KPI から KQI へ (Key Question Indicator)

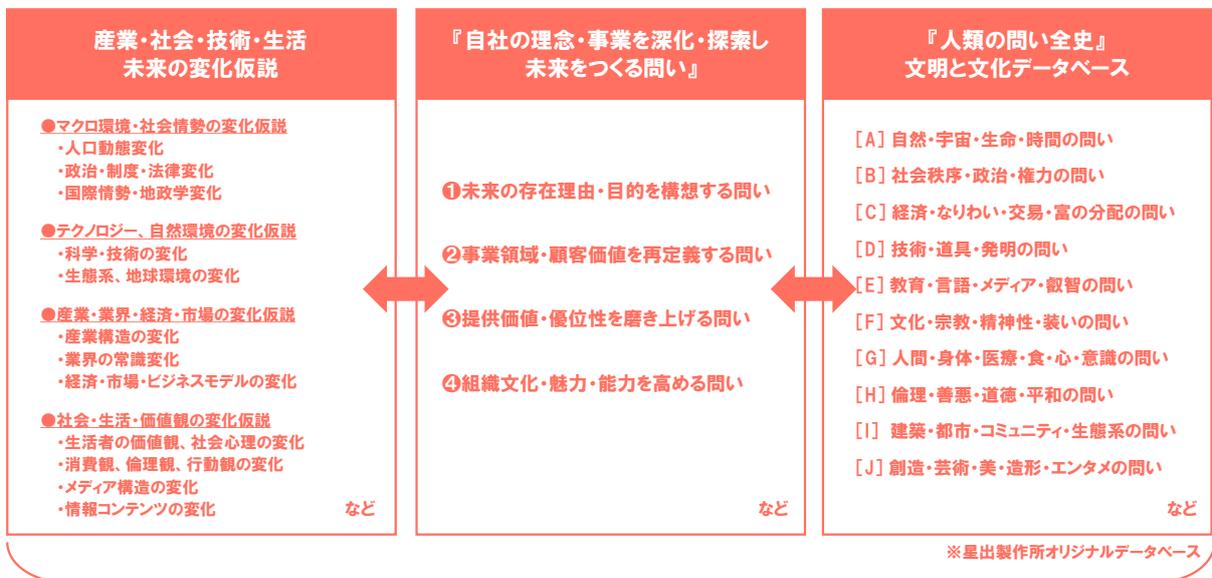
Q 育プログラムは「問い」を経営・事業・組織を動かす「資本」として位置づけ、戦略的に設計・運用する取り組みです。複雑化するマネジメント環境において、従来の評価指標 (KPI) に加えて、組織を駆動する KQI (Key Question Indicator) を基盤とする経営へと再設計します。AI との共創的探索を通じて問いを磨き上げ、事業構想の選択肢を生成・拡張する。人間と AI が協働しながら意思決定の質を高めていく、新しい経営基盤の実装モデルです。

こんなお悩み・ペインにお応えします！

- 経営や事業の意思決定の軸を明確にしたい
- 解くべき課題を定めたい
- 戦略を絵に描いた餅で終わらせたくない
- 他社と差別化した深い価値提案をしたい
- 答えのない挑戦に向き合う組織文化を育てたい
- 自律したチームや人材をつくりたい
- 言われたことしかやらないチームを打破したい
- 効率化を超えて、価値創造に AI を活かしたい

【メソッド】

「社会・産業・生活の変化」「自社の問い」「人類が紡いできた問い」を大胆につなぐ方法論
「社会・産業・技術・生活・行動様式に関する未来の変化仮説」と「自社の理念・事業領域を進化・深化させる問い」、「人類が長い歴史の中で紡いできた文明と文化に関する問い」を横断的に結びつけます。自社ならではの「育成したい問い」を体系的に設計・構築します。

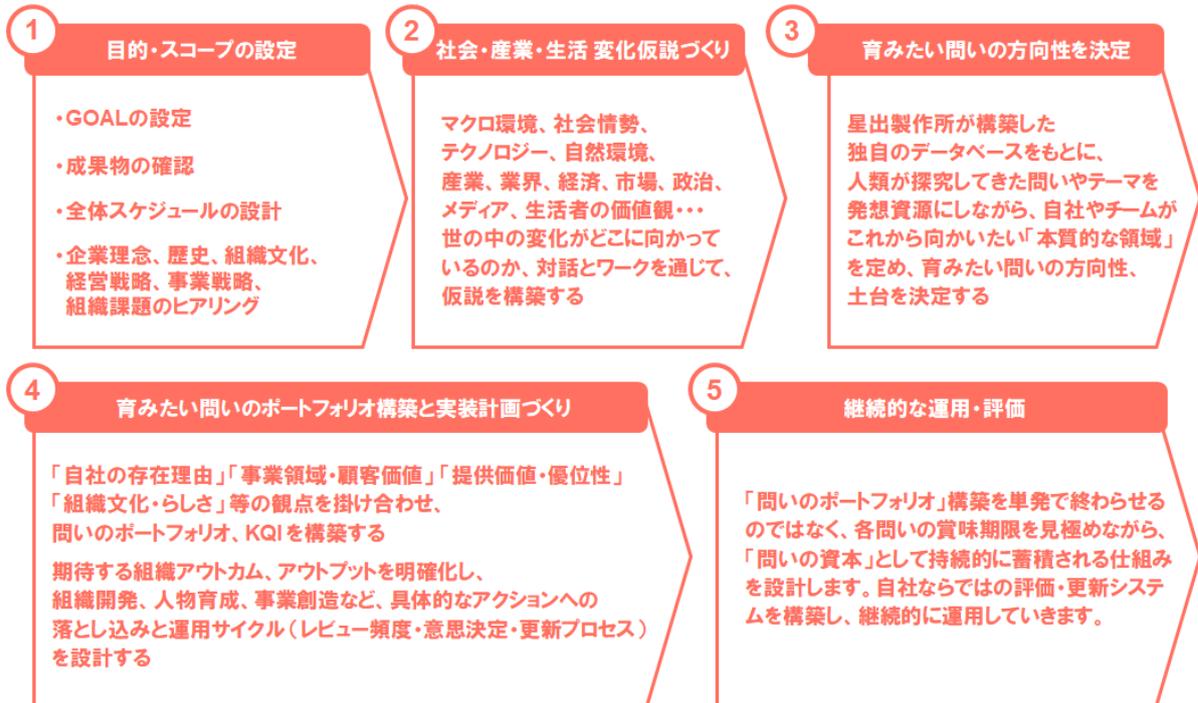


組織・事業を動かす戦略的資本
「問いのポートフォリオ」設計、「KQI (Key Question Indicator)」設定
(組織開発・事業創造プログラム『Q育』)

【ワークフロー】

「Q育プログラム」大きな流れ

目的とスコープを定め、ゴール、期待成果、全体スケジュールを設計します。3ヶ月・半年・1年といった期間設定のもと、組織の課題特性に応じた最適なプログラムを構築します。



©株式会社星出製作所 | 無断転載禁止

代表プロフィール

星出祐輔（株式会社星出製作所 代表取締役）

「組織・ひと・地域の創造熱を掘り起こす」を理念に、企業や団体の組織開発・ビジョン策定・世界観の設計、人物育成、探究開発、教材開発、未来共創の場づくり事業を展開中。博報堂にて20年にわたりビジネスプロデューサー、マーケティング、ブランディング、研究開発、事業開発、人材開発、クリエイティブなど、戦略構築から創造、組織文化づくり、ビジネス実装まで多岐の職務に携わったのち、独立。「星出製作所」を創業。組織・人材開発コンサルタント。UNIVERSITY of CREATIVITY（2020-2025）、株式会社博報堂（2006-2025）。應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任講師、ZEN 大学客員講師（コラボレーション・クリエイティブ）、慶應義塾大学 SFC 研究所 場づくりマーケティング・コンソーシアム所属、ずし 100 年会議 主宰・クリエイティブディレクター。 <https://hoshide.world/>

本プログラムに関するお問い合わせ

<https://hoshide.world> サイト内の「お問い合わせフォーム」、またはメールにてご連絡ください Mail：info@hoshide.world（株式会社星出製作所）